

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

<p>産業廃棄物処理計画書</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>愛知県知事 殿</p> <p style="text-align: right; margin-right: 100px;">提出者 住 所 半田市吉田町1丁目60番地 氏 名 八洲建設株式会社 代表取締役 水野 貴之 電話番号 0569-27-8400</p> <p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	八洲建設株式会社
事業場の所在地	愛知県半田市吉田町1丁目60番地
計画期間	2018年4月1日～2019年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	06：総合工事業
② 事業の規模	元請け完成工事高：310,121万円
③ 従業員数	46人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	ビル建設工事 旧建築物解体：ガレキ類→再生処分業者に委託して再生砕石とした再資源化 木くず→再生処理業者に委託してチップとして再資源化 基礎工事（セメントミルク工法）：汚泥→中間処理業者に委託して脱水後、埋め立 建築工事：廃プラスチック→再生処分業者に委託して燃料として再資源化

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項		
(管理体制図) 本社 ↓ 建築工事部長 (産業廃棄物処理総括責任者) ↓ 土木部長 (産業廃棄物処理責任者) → 下請会社 ↓ 工事現場管理責任者 (産業廃棄物管理責任者, 特別管理産業廃棄物管理責任者)		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		
① 現状	【前年度 (平成29年度) 実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	排出量	
	(これまでに実施した取組) 残土再利用	
② 計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	排出量	
	(今後実施する予定の取組) 工業化工法 (工場制作現場組立)	
産業廃棄物の分別に関する事項		
① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃プラスチック類、紙くず、木くず、金属くずはそれぞれ分別し、保管している。	
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) プラスチックボードの分別の徹底	

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（ 29 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		
	(これまでに実施した取組)		
	特になし		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量		
	(今後実施する予定の取組)		
	特になし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（ 29 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量		
	(これまでに実施した取組)		
特になし			
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量		
	(今後実施する予定の取組)		
特になし			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（ 29 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 実施の予定はない。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（ 29 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量		
	優良認定処理業者への処理委託量		
	再生利用業者への処理委託量		
	認定熱回収業者への処理委託量		
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		
	(これまでに実施した取組) 再生処分業者への処理委託をし、最終処分量の低減を図る。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量		
	優良認定処理業者への 処理委託量		
	再生利用業者への 処理委託量		
	認定熱回収業者への 処理委託量		
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		
	(今後実施する予定の取組) 優良認定処理業者を選定し、委託をする。		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月29日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

項目			産業廃棄物の種類				
			コンクリートがら	アスファルトがら	廃プラスチック類	木くず	ガラス・陶器くず
産業廃棄物の抑制に関する事項	①現状	排出量	1650.7t	1,227.58t	36.27t	325.29t	185.51t
	②計画【目標】	排出量	1,400t	1,000t	30t	250t	165t
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項	①現状	再生利用量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	②計画【目標】	再生利用量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項	①現状	熱回収処理量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
		中間処理量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	②計画【目標】	熱回収処理量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
		中間処理量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項	①現状	埋立処分量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	②計画【目標】	埋立処分量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
産業廃棄物の処理委託に関する事項	①現状	全処理委託量	1650.7t	1,227.58t	36.27t	325.29t	185.51t
		優良業者委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
		再生利用業者委託量	1650.7t	1,227.58t	36.27t	325.29t	185.51t
		認定熱回収業者委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
		認定以外熱回収業者委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	②計画【目標】	全処理委託量	1,400t	1,000t	30t	250t	165t
		優良業者委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
		再生利用業者委託量	1,400t	1,000t	30t	250t	165t
		認定熱回収業者委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
		認定以外熱回収業者委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t

項目			産業廃棄物の種類				
			紙くず	金属くず	がれき類	石膏	混合廃棄物
産業廃棄物の抑制に関する事項	①現状	排出量	32.3t	105.71t	71.24t	84.64t	116.93t
	②計画【目標】	排出量	27.5t	85.5t	50t	70t	95t
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項	①現状	再生利用量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	②計画【目標】	再生利用量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項	①現状	熱回収処理量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
		中間処理量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	②計画【目標】	熱回収処理量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
		中間処理量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項	①現状	埋立処分量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	②計画【目標】	埋立処分量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
産業廃棄物の処理委託に関する事項	①現状	全処理委託量	32.3t	105.71t	71.24t	84.64t	116.93t
		優良業者委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
		再生利用業者委託量	32.3t	105.71t	71.24t	84.64t	116.93t
		認定熱回収業者委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
		認定以外熱回収業者委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	②計画【目標】	全処理委託量	27.5t	85.5t	50t	70t	95t
		優良業者委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
		再生利用業者委託量	27.5t	85.5t	50t	70t	95t
		認定熱回収業者委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
		認定以外熱回収業者委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t

項目			産業廃棄物の種類				
			汚泥	繊維くず	石綿混合	鋳さい	
産業廃棄物の抑制に関する事項	①現状	排出量	1966.79t	14.72t	3.15t	94.62t	
	②計画【目標】	排出量	1,000t	5t	0 t	10t	
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項	①現状	再生利用量	0 t	0 t	0 t	0 t	
	②計画【目標】	再生利用量	0 t	0 t	0 t	0 t	
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項	①現状	熱回収処理量	0 t	0 t	0 t	0 t	
		中間処理量	0 t	0 t	0 t	0 t	
	②計画【目標】	熱回収処理量	0 t	0 t	0 t	0 t	
		中間処理量	0 t	0 t	0 t	0 t	
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項	①現状	埋立処分量	0 t	0 t	0 t	0 t	
	②計画【目標】	埋立処分量	0 t	0 t	0 t	0 t	
産業廃棄物の処理委託に関する事項	①現状	全処理委託量	1966.79t	14.72t	3.15t	94.62t	
		優良業者委託量	0 t	0 t	3.15t	0 t	
		再生利用業者委託量	1966.79t	14.72t	0 t	94.62t	
		認定熱回収業者委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	
		認定以外熱回収業者委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	
	②計画【目標】	全処理委託量	560t	5t	0 t	16.5t	
		優良業者委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	
		再生利用業者委託量	560t	5t	0 t	16.5t	
		認定熱回収業者委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	
		認定以外熱回収業者委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	